

平成28年12月21日

## 株式会社 ケイエムシー

〒321-0968 宇都宮市中今泉 5-24-7

代表取締役社長 加藤 紀夫

# 公益法人会計支援システム「公楽クラウド」発売について

### 【概要】

株式会社ケイエムシー（宇都宮市、代表取締役社長 加藤紀夫、以下ケイエムシー）では、公益法人向け会計支援システム「公楽（こうらく）クラウド」を開発し、12月21日より提供を開始いたしました。

（注）クラウド：インターネット経由でデータセンターのシステムを使う形態

ケイエムシーでは、①ソフトウェア開発販売、②IT関連ハードウェア販売、③カスタマーサポート（保守メンテナンス）を業務の3本柱としております。今回の「公楽クラウド」は、ソフトウェア開発のなかでも「オリジナル・パッケージ開発」にあたるもので、ソフトウェア商品の販売からソフトウェアサービスの提供へのビジネス形態変革の大きな第一歩となるものです。

### 【詳細】

ケイエムシーでは平成6年から、公認会計士の指導を基に公益法人会計システム「公楽」を独自開発してきました。「公楽」の名称には、公益法人職員様の業務が楽になるように、との思いを込めています。

「公楽」はこれまでに栃木県および東京都を中心に500ライセンスの導入実績を有し、公益法人経営と会計の健全化・効率化に貢献してきました。

「公楽」の大きな特長は、

- ① 業務処理の流れや科目に沿った使い易い「予算入力」
- ② 「伺い処理」から伝票起票への業務連動
- ③ 伝票入力の科目に対応した自動仕訳機能
- ④ 別伝票の照会画面から内容を複写利用できるデータ連携機能

です。今回さらに、⑤決算処理を事前確認できる「事業按分シミュレーション機能」を追加しております。

一方で近年では ICT の流れはモノからサービスへ、自己導入からクラウド利用へ、と変わりつつあります。ケイエムシーでは多くの実績と高い評価の「公楽」をベースに、このほどクラウド環境に新規に「公楽クラウド」を開発構築し、公益法人様むけにサービスをご提供できるようにいたしました。「公楽クラウド」の開発と運用には、富士通株式会社様のクラウドサービスを利用しています。

「公楽クラウド」は、2 ライセンス月額 2 万円からご利用いただけます。ケイエムシーでは、少ない初期投資で始められ地理的な利用制限のないクラウドシステムのメリットを活かし、全国の公益法人様や関連諸団体様を対象に、今後 5 年間で毎年 50 契約の獲得を見込んでおります。

ケイエムシーでは、今後も既存ソフトウェア・パッケージ商品や新規開発システムなどのクラウド化を積極的に進めてまいります。

#### [関連情報]

- 株式会社ケイエムシーは、公益法人支援システム「公楽」により栃木県から「**栃木県フロンティア企業**」の認証を受けています。（認証番号 27-008、平成 27 年 6 月 1 日付け）
- 公益法人支援システム「公楽」は、栃木県から「**レッツ Buy とちぎ**」推奨商品の指定を受けています。（指定番号 H28-11、平成 28 年 10 月 13 日付け）
- 公益法人支援システム「公楽クラウド」は、経済産業省中小企業庁の「**平成 26 年度補正 ものづくり・商業・サービス革新補助金**」の補助事業として開発いたしました。
- 公益法人支援システム「公楽クラウド」を、上記補助事業の成果発表である「**中小企業 新ものづくり新サービス展**」（H28/11/30～12/2、東京ビッグサイト、来場者 25,187 名）に出展いたしました。

#### [関連 URL]

- 株式会社ケイエムシー  
<http://www.k-m-c.co.jp/>
- 富士通 販売パートナーソリューションご紹介「公益法人財務会計ソフト「公楽」」（動画あり）  
<http://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/partners/movie/kouraku/>
- 栃木県フロンティア企業紹介ホームページ「株式会社ケイエムシー」  
<http://www.tochigi-frontier.jp/index.php?id=723>
- 栃木県 レッツ Buy とちぎ 推奨商品紹介「公楽」  
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/f02/letsbuy/images/kouraku.html>

#### [問合せ先]

- 株式会社ケイエムシー 028-613-5111（代） 担当：マーケティング支援 増淵